

(様式1)

氏名 \_\_\_\_\_

## 事業計画書

### 1 修行を行う国・都市名

--

### 2 修行を行う期間

平成    年    月    日        ~        平成    年    月    日
---

### 3 修行の実施場所や受入先の名称等（詳細の分かるものを添付すること）

実施場所や受入先の名称 (学校、店等)	以下、記載例。なお、記載しきれない場合は、別紙とすること。 (学校例)〇〇大学 (University College 〇〇) 〇〇学部〇〇コース専攻 (店 例)〇〇菓子店 (patisserie〇〇)で、修業
指導者の氏名・経歴等	(学校例)〇〇教授 (〇〇賞を受賞。〇〇分野においての権威) (店 例)〇〇パティシエ (〇〇国コンクールで〇賞を受賞)
受入れの確実性	(学校例)〇〇大学の入学許可を得ている (または〇月に許可見込) (店 例)恩師〇〇氏の紹介により、入店見込み確実
その他の情報	(学校例)〇〇大学は、〇〇教授を筆頭とし、〇〇分野でのトップ校 (店 例)〇〇店は、〇〇国で〇〇表彰を〇年連続で受賞

### 4 修行の動機や目的、習得したい技能等の内容、修行をどのような方法で実施するのかについて、具体的に記載してください。（「独創性」、「先駆性」など、アピールしたい事項を必ず記載してください。）

【動機・目的】
---------

(裏面あり)

(裏面)

【習得したい技能等の内容】

【実施方法】(修行先における具体的な修行内容を記載してください。)

- 5 修行が終了した後、ご自身が達成したい目標について、具体的に記載してください。あわせて、目標達成のための活動内容について、記載してください。

(記載例)

【目標】

- ・ ○年後、国内最大の○○コンクールで、上位入賞
- ・ ○年後、全国区のメディアに取り上げられ、多くの人に作品が知られるようになり、福井の若者に大きな影響を与える。

【目標達成のための活動内容】

- 年○月 ○○国での修行中、○○国で開催される○○コンクールに参加、上位入賞
- 年○月 帰国後、東京の○○において、○○の技術を習得
- 年○月 全国○箇所、単独個展を開催し、知名度アップを目指す
- 年○月 東京で、アトリエ兼事務所を開設
- 年○月 福井にも、アトリエ兼事務所を開設  
これまでに築いた知名度により、福井を拠点としながらも、全国への情報発信を行う。

- 6 修行が修了した後の活動によって、福井の若者や福井の地域活性化にどのような貢献ができるか、ご自身が考えていることを記載してください。

(記載例)

年2回、福井(県立音楽堂)において、コンサートを実施  
県内小中学校の合唱団を巡回して指導を実施 など

※記入欄が足りない場合は、コピーまたは適宜様式を変更して記載してください。

(様式2)

申請者概要調 (個人)

平成 年 月 日現在

ふりがな			性別	写 真 (30 mm×40 mm) ・貸与申請日前3か月以内に撮影したものであること。 ・デジタル写真の場合、写真専用紙等を使用し、画質が鮮明であること。		
氏 名						
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)					
ふりがな				電話番号 ( )		
現住所	〒					
ふりがな				電話番号 ( )		
帰省先住所	〒					
メールアドレス						
年号	年	月	学 歴 (小学校卒業以後について新しいものから順に記載)			
			学 校 名	学 部 名	学 科 名	卒業・卒業見込等
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				
年号	年	月	職 歴			
			勤 務 先	職務内容		
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				
		から まで				

(裏面あり)

(裏面)

専 門 分 野 (これまでの職歴等から得意とする分野)		*必要に応じて説明資料を添付		
今回の専門技能や知識の習得をめざす分野について、これまで取り組んできたこと		(記載例) *就学歴、勤務歴だけを記載するのではなく、具体的に何を行ったかを記載する。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ ○○専門学校にて、○○分野を専攻 (○○氏に師事) 在学中、学内大会で○○賞を受賞</li><li>・ ○○社に就職後、○年間実務を経験 同時期、コンクール入賞を目指し、練習に励む</li></ul>		
専門技能や知識の習得をめざす分野で取得している免許・資格		*免許・資格の証明書 (写) を添付		
語 学 力 等	語 学 力	英 語	4段階自己評価 (該当するところの□を■にしてください) □1 □2 □3 □4	英検・TOEIC等の資格・点数
		その他 の語学	語	□1 □2 □3 □4
			語	□1 □2 □3 □4
	*4段階自己評価の目安 1 高校までの授業や大学の第2外国語で履修したことがある 2 海外旅行等での日常会話にはほとんど不都合がない 3 仕事に使用できる程度の会話・読解力がある 4 日本語とほとんど同等に使用できる			
受 入 体 制 等		(記載例) 英語の能力については、上記のとおり、日常会話程度であるが、○○店での勤務に当たっては、日常会話ができれば勤務に支障ないことを責任者に確認済。また、○○の点で対策が講じられている。		
こ れ ま での 成 果	コンテスト等の受賞歴 入賞歴	(記載例) *受賞年月 (和暦年記載)、賞名、当該表彰の主催者名、作品名等を記入してください。 平成19年：福井県○○コンクール 優勝 (福井県○○会主催) 平成20年：東日本○○コンクール 準優勝 (東日本○○会主催) 平成21年：全国○○技術コンクール 優勝 (全国○○連合会主催) 平成22年：全国○○コンクール 総合優勝 (全国○○協会主催)		
	そ の 他 特筆したい 成 果	(記載例) ・ 全国紙○○新聞 (○年○月○日付) において、活動が紹介 ・ NHK 番組「○○」 (○年○月○日○時放送) において、○○分野の専門家として出演 など		

